

胚移植同意書(持ち帰り用)

- ① 自然周期、またはレトロゾール錠内服周期(レトロゾール錠を1日1錠または2錠を3～5日間内服)、またはホルモン補充周期により、事前に保存してある凍結胚の移植周期を行います。
- ② 移植決定までの診察(ホルモン測定や超音波)は一周期3回程度となります。
- ③ 子宮内膜厚・ホルモン値に問題がない場合、新鮮胚または凍結胚盤胞胚の移植を行います。
- ④ 胚を融解後に状態がよい場合や、子宮内膜が薄い場合、ホルモン値に異常が認められる場合、胚移植が延期(または中止)になることがあります。
- ⑤ 医師が必要と認めた場合に、胚移植前にアシステッドハッチングを行います。
- ⑥ 医師が必要と認めた場合、胚移植前に高濃度ヒアルロン酸含有培養液による前処置を行います。
- ⑦ 胚移植の10日後に血液検査で妊娠判定を行います。
- ⑧ 妊娠判定後は、妊婦検診として超音波とホルモン検査で妊娠経過が順調を確認します。
- ⑨ 胚移植当日までに、この同意書が提出できない場合や、夫のサインが無い場合は、胚移植が中止となる場合があります。

以上、当院における生殖補助医療(胚移植)の内容について理解し、私たち夫婦は、今回の凍結胚または新鮮胚移植に関して同意し、移植胚による治療を受けることを希望します。

年 月 日

ID 夫名前

ID 妻名前

胚移植同意書(持ち帰り用)

- ① 自然周期、またはレトロゾール錠内服周期(レトロゾール錠を1日1錠または2錠を3～5日間内服)、またはホルモン補充周期により、事前に保存してある凍結胚の移植周期を行います。
- ② 移植決定までの診察(ホルモン測定や超音波)は一周期3回程度となります。
- ③ 子宮内膜厚・ホルモン値に問題がない場合、新鮮胚または凍結胚盤胞胚の移植を行います。
- ④ 胚を融解後に状態がよい場合や、子宮内膜が薄い場合、ホルモン値に異常が認められる場合、胚移植が延期(または中止)になることがあります。
- ⑤ 医師が必要と認めた場合に、胚移植前にアシステッドハッチングを行います。
- ⑥ 医師が必要と認めた場合、胚移植前に高濃度ヒアルロン酸含有培養液による前処置を行います。
- ⑦ 胚移植の10日後に血液検査で妊娠判定を行います。
- ⑧ 妊娠判定後は、妊婦検診として超音波とホルモン検査で妊娠経過が順調を確認します。
- ⑨ 胚移植当日までに、この同意書が提出できない場合や、夫のサインが無い場合は、胚移植が中止となる場合があります。

以上、当院における生殖補助医療(胚移植)の内容について理解し、私たち夫婦は、今回の凍結胚または新鮮胚移植に関して同意し、移植胚による治療を受けることを希望します。

年 月 日

ID 夫名前

ID 妻名前